仁淀川町過疎地域持続的発展計画 新旧対照表

変更箇所	変更後	変更前
P36	事業内容: <u>万桟線改良 L=50m W=3.5m</u>	
(3) 計画	事業主体: <u>仁淀川町</u>	
4 交通施設の整備、		
交通手段の確保	事業内容: <u>岩丸線改良 </u>	
(1)市町村道	事業主体: <u>仁淀川町</u>	
道路		
P42	事業内容:消防屯所等の耐震化(診断・設計・改修) 7箇所	事業内容:消防屯所等の耐震化(診断・設計・改修)9箇所
(3) 計画	事業主体:仁淀川町	事業主体:仁淀川町
5 生活環境の整備		
(5)消防施設		
P42	(削除)	事業内容:町営住宅水洗便所改良工事
(3) 計画		事業主体:仁淀川町
5 生活環境の整備		
(6)公営住宅		
P44	本町の高齢化率は令和 <u>7年</u> 3月末現在で <u>56.45%</u> に達	本町の高齢化率は令和6年3月末現在で55.93%に達
7 子育て環境の確保、	し、2人に1人が65歳以上という超高齢化社会を迎えてお	し、2人に1人が65歳以上という超高齢化社会を迎えてお
高齢者等の保健及び	り、独居高齢者や高齢者のみ世帯、認知症高齢者、要介護者に	り、独居高齢者や高齢者のみ世帯、認知症高齢者、要介護者
福祉の向上及び増進	対する福祉対策は重要な課題である。	に対する福祉対策は重要な課題である。
(1)現況と問題点	(以下省略)	(以下省略)
②高齢者福祉		

P51

- 8 医療の確保
- (1) 現況と問題点
- (2) その対策

(1) 現況と問題点

本町の医療機関は病院1、医院1、歯科診療所1の民間医療機関と国保診療所(内科・歯科)1、令和4年度より公営化した国保診療所(内科・整形外科・リハビリテーション科)1の公的医療機関がある。

町内全域を対象に旧町村単位でそれぞれ総合健診を実施し、健康管理に必要な検診結果データを活用した、事後指導等健康維持活動を行っている。

現在、町内の医療機関は多くの町民のかかりつけ医に なっており、疾病予防や重症化予防の役割を担い、比較 的安心して住宅生活を送れる状況であるが、将来的に医 師や医療従事者の確保に課題がある。

<u>また、</u>かかりつけ医とする医療機関は、主に旧町村の中心地区にあり、公共交通機関が不便な地域の利便性を図るためには、民間による路線バスと町営によるコミュニティバスの再編など、<u>将来にわたり</u>高齢者が容易に通院できる体制づくり、地域で安心して医療を受けられる環境づくりが必要である。

(2) その対策

地域における医療ニーズに対応した適切な医療サービスが提供できるよう医療・救急体制の充実を図る。また、既存の医療機関相互の連携を進めながら、地域医療・救急水準の向上に努める。

(1) 現況と問題点

本町の医療機関は病院1、医院1、歯科診療所1の民間医療機関と国保診療所(内科・歯科)1、令和4年度より新たな国保診療所(内科・整形外科・リハビリテーション科)1の公的医療機関がある。

町内の医療機関は比較的充実しており、疾病予防や重症化予防には多くの町民が各地域においてかかりつけ医を持ち、安心して在宅生活を送っている状況にある。

また、町内全域を対象に旧町村単位でそれぞれ総合健 診を実施し、健康管理に必要な検診結果データを活用し た、事後指導等健康維持活動を行っている。

かかりつけ医とする医療機関は、主に旧町村の中心地 区にあり、公共交通機関が不便な地域の利便性を図るた めには、民間による路線バスと町営によるコミュニティ バスの再編など、高齢者が容易に通院できる体制づくり、 地域で安心して医療を受けられる環境づくりが必要であ る。

(2) その対策

地域における医療ニーズに対応した適切な医療サービスが提供できるよう医療・救急体制の充実を図る。また、 既存の医療機関相互の連携を進めながら、地域医療・救 急水準の向上に努める。

老朽化に伴い新築中の国保大崎診療所については高度

施設老朽化が懸念であった</u>国保大崎診療所について は、高度医療機器の導入・更新などにより医療水準の向 上を図るため令和4年度に新築された。

また、令和4年度より<u>民営</u>から公営化した仁淀診療所 について<u>も</u>、今後の地域医療の継続のために<u>高度医療機</u> 器の導入・更新などを行い、大崎診療所と連携した体制 の強化を図る。 医療機器の導入・更新などにより医療水準の向上を図る。 また、令和4年度より民間から公営化した仁淀診療所 については、今後の地域医療の継続のために、大崎診療 所と連携した体制の強化を図る。